

〔續日本紀二十六〕天平神護元年三月丙申、勅略○中伊勢、美濃、越前者、是守關之國也、宜其關國百姓、及餘國有力之人、不可以充王臣資人、如有違犯、國司資人同科違勅之罪、

〔令義解五軍防〕凡置關應守固者略○註並置配兵士、分番上下、其三關者、謂伊勢、鈴鹿、美濃、不設鼓吹軍

器、國司分當守固略○下

〔延喜式五十〕凡越前國松原客館、令氣比神宮司檢校、

〔太平記三十九〕神木入洛事、附洛中變異事

尾張修理大夫入道道朝略○中 去程ニ、越前國ハ多年ノ守護ニテ、一國ノ寺社本所領ヲ半濟シテ

家人共ニゾ分行ケル、

〔梧窓漫筆拾遺〕越前は不吉なる國なり、義貞北國に入りて、遂に滅び給へり、元龜に朝倉信長公と雄を争ひて滅びたり、天正に柴田秀吉公と雄を争ひて滅びたり、不勝之國左と云ふべし、

加賀國

加賀國ハ、カガノクニト云フ、北陸道ニ在リテ、嵯峨天皇弘仁十四年二月、越前國江沼加賀二郡ヲ割キテ建ツル所ナリ、東ハ飛驒、越中、西南ハ越前、北ハ能登ニ界シ、西北ハ海ニ面セリ、東西凡ソ十里、南北凡ソ十八里、其地勢ハ、東方山嶽連亘シ、西北スルニ隨ヒ、漸ク平野ヲ開キ、國形殆ド三角狀ヲ成セリ、此國ハ古ヘ國府ヲ能美郡ニ置キ、江沼、能美、加賀、石川ノ四郡ヲ管ス、能美ハ江沼ヲ割キ、石川ハ加賀ヲ分テ置キタル所ニシテ、共ニ弘仁十四年六月ノ事トス、延喜ノ制、中國ニ列ス、後世加賀郡ヲ河北郡ト改稱ス、明治維新ノ後、新ニ金澤市ヲ設ケテ石川縣ヲシテ一市四郡ヲ治セシム、